

2027年国際園芸博覧会(GREEN×EXPO 2027) Village 出展参加者に内定

住友林業株式会社(社長:光吉 敏郎 本社:東京都千代田区)は2027年3月19日~9月26日に神奈川県横浜市瀬谷区・旭区で開催される「2027年国際園芸博覧会(以下、「GREEN×EXPO 2027」)」のVillage 出展参加者に内定しました。

博覧会を構成する5つのVillage(出展エリア)のうち、自然とのつながりの中で育まれた智慧・技術と出会うCraft Villageで、「木」を軸とした住友林業のバリューチェーン「ウッドサイクル」の考え方や「木」や「緑」がもたらす未来の可能性を発信します。

GREEN×EXPO 2027 開催2年前記者発表会の様子



提供:2027年国際園芸博覧会協会

■出展の背景

住友林業グループは長期ビジョン「Mission TREEING 2030」を掲げ、事業活動を通じて「地球環境」、「人と社会」、「市場経済」の3つの価値を同時に実現することを目指しています。「幸せを創る明日の風景」をテーマに、地域・経済の創造や社会的な課題解決等への貢献を目的として開催する同博覧会の主旨に賛同し、出展へ応募しました。

■2027年国際園芸博覧会(GREEN×EXPO 2027)

「GREEN×EXPO 2027」は「幸せを創る明日の風景」をテーマに、自然・人・社会が「共に持続するための最適解」を発信することで、持続可能な地域・経済の創造や社会的な課題解決に貢献することを目指す最上位(A1)の国際園芸博覧会。

- 開催場所:旧上瀬谷通信施設(神奈川県横浜市)
- 開催期間:2027年3月19日(金)~2027年9月26日(日)
- 「GREEN×EXPO 2027」サイトURL: <https://expo2027yokohama.or.jp/>



住友林業グループは森林経営から木材建材の製造・流通、戸建住宅・中大規模木造建築の請負や不動産開発、木質バイオマス発電まで「木」を軸とした事業をグローバルに展開しています。2030年までの長期ビジョン「Mission TREEING 2030」では住友林業のバリューチェーン「ウッドサイクル」を回すことで、森林のCO2吸収量を増やし、木造建築の普及で炭素を長期にわたり固定し、自社のみならず社会全体の脱炭素に貢献することを目指しています。「Mission TREEING 2030」で掲げた森と木の価値を最大限に活かした脱炭素化とサーキュラーバイオエコノミーの確立により持続的な成長を目指していきます。

《お問い合わせ先》

住友林業株式会社

コーポレート・コミュニケーション部 市川

TEL:03-3214-2270